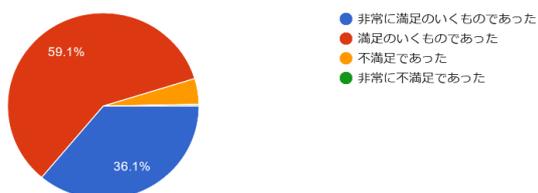


## 2023 年度実務訓練 履修後実態調査より

### ● 実務訓練先を選択した主な理由は？（上位 5 回答、複数回答あり）

- 実習テーマがマッチしたから（52.8%）
- 興味のある企業だったから（37.6%）
- 通いやすい実習場所であったから（26.3%）
- 手当等の受入条件がマッチしたから（24.8%）
- 指導教員の推薦があったから（24.2%）

### ● 実習テーマに対する達成状況は？



ほとんどの学生が、実習テーマの達成状況に満足していると回答した。不満足と回答した学生の中には、

- ・自分の働き方に改善の余地があると感じた
- ・十分な研究成果をあげることができなかった

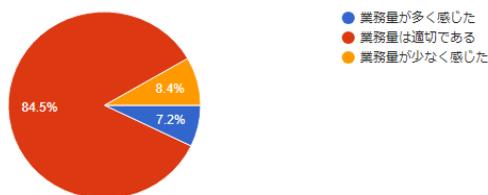
といった意見があった。

### ● 実習内容のレベルについて



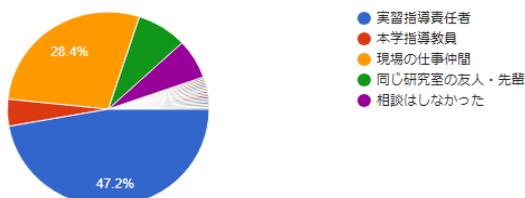
実習内容のレベルについては、普通～難しいが多く、ほとんどの学生が習熟できたと回答した。

### ● 実習の業務量について



ほとんどの学生が業務量は適正であると回答した。

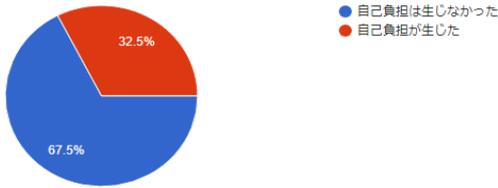
### ● 実務訓練期間中における相談相手について



実習指導責任者または仕事仲間への相談が多い。

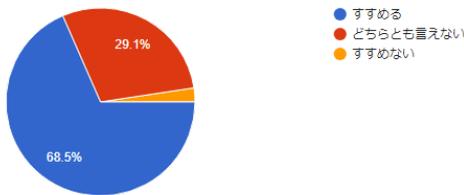
## ● 実務訓練に要した経費について

(自己負担額=実務訓練のための支出額-受入機関からの支給額) (遊興費・食費を除く)



受入機関より交通費などを支給していただき、学生の自己負担が少なくなり、大変助かっている。

## ● 実務訓練先を後輩にすすめますか？



約70%の学生は、すすめると回答した。

すすめる理由としては

- ・会社の雰囲気が良く働きやすいため、様々なことを学ぶことができる
- ・将来のことについて詳細に考えることができる
- ・講義内容と一致している仕事も多く学びが実感できる

といった内容が上がっている。

一方、すすめないと回答した学生からは、

- ・専攻分野と内容が異なるため、すすめるのが難しい
  - ・自己負担が大きい
- などの意見が上がっている。

## ● 実務訓練を終えた感想（抜粋）

・専攻している分野もそうでない分野もさまざまなことを学ぶことが出来た。職場の方々も優しく対応していただき、非常に過ごしやすい環境だった。今回の経験を活かして、これからの大学院生活、就活をこなしていきたい。

・実務訓練は、社会の一員としてフルタイムで働く経験ができるためとても有意義な時間であったと思う。たくさんのことについて社会経験を通して学びを得たと実感出来る。また、キャリアビジョンについて考えるととても良い機会になったと思う。実務訓練生として迎えていただきとても感謝している。

・卒業研究で培った力は、就職して働くことになっても必要であり、役に立つということが分かった。

・訓練内容に関しては自分の特性や好きな業種と合致しており、全く苦ではないどころか作業を進めたくて会社に行くのが楽しみな日もあった。

・充実していた。自分のやりたかったことを実際に見ることが出来て、この仕事に就きたいと思った。就職希望の企業の範囲が広がった

・実務訓練の意図をととても理解してくださっていて、思考する研究と作業のバランスが良かったので2か月間ではあるが飽きずに楽しく研究に専念できた。

・2か月ではありますが、会社で実際に業務を行った経験は貴重なものだと感じました。残りの学生生活で、どんな力を伸ばすべきかの参考になりました。